



# 来て来て先輩！中尾有沙さんに来ていただきました！

中尾有沙（なかお ありさ）さんは、阿蘇郡南阿蘇のご出身で、これまで陸上競技（三段跳びなど）で輝かしい成績を収めてこられた方です。2015年には日本選手権で三段跳び日本一になられました。日本一になられた翌年2016年1月に練習中の事故で両足の自由を失われました。半年のリハビリ生活を経て、退院後に車椅子陸上のトレーニングを開始され、なんと、けがから1年3か月で車椅子での競技に復帰されたそうです。

中尾さんは、練習中の事故のことや手術後のことなどもわかりやすく子どもたちに話していただきました。「足の自由が失われてからも涙を流したり落ち込んだりすることがなかった。それは、周りの人に感謝し、『夢』をもって前に進んできたから…」と笑顔で話されました。

講演後の感想交流の中で子どもたちから「中尾さんの話を聞いて、夢をもつことが大切だなと思いました。」「新しい夢に向かっている中尾さんはすごいと思います。」「僕も新しい夢ができました」などの発表がありました。中尾さんは車椅子でのくらしの中でも「工夫すればできること」などを写真や動画で紹介してくれました。数々の困難を前向きに乗り越えてこられた中尾さんの姿に、子どもたちも様々なことを学んでくれたことと思います。



## 不審者避難訓練を行いました。

1月19日（金）に不審者対応避難訓練を行いました。本校では、1学期は地震避難訓練、2学期は火災避難訓練、3学期が不審者対応訓練を実施しています。今回は、不審者が西門から入り、通級横の通路から侵入してきた場合を想定して行いました。不審者役を警察官OBの方にやって頂き、担任は子どもたちを教室に施錠をして安全に待機させ、そのほかの職員が放送で駆けつけて複数人で不審者を取り押さえて、警察に渡すという流れでした。

子どもたちの命を守るために、日頃からどのようなことに気をつけたらいいのか、どのような心構えが必要なのかなど、今後もしっかり考えて不測の事態にも対応ができるよう努めていきたいと思っております。今後、学習発表会や学級懇談会などでご来校される機会に「安全面」についてもお気づきの点がございましたら、教えていただくと幸いです。